

【学校教育目標】「感謝の心を持ち、自ら学び、たくましく生きる子供の育成」



学校だより 堂崎つ子

第 6 号

令和 7 年 5 月 28 日
南島原市立堂崎小学校
校 長 末吉 優

やればできる！ 勝利をめざせ！ 楽しい運動会！ 5月25日(日)運動会開催

前日までの雨が心配されましたが、心地よい澄み切った空気のなかで、多くの来賓の皆様をお迎えして運動会を開催しました。保護者、PTA役員の皆様には、早朝よりテント設営・準備に御協力いただき、ありがとうございました。



<赤・白の応援の様子>

自覚が育った6年生を筆頭に、それを支える5年生の意識が高まり、全学年が赤組・白組それぞれに団結し、競技や演技に取り組みました。笑顔と生き生きとした子供らしさが印象的でした。

1・2・3年生は、徒競走や表現「Let's dance できっこないをやらなくちゃ」の練習、仲間との協力が必要となる大玉ころがし「ありんこレース」に元気よく取り組みました。1・2年生と祖父母による、玉入れも微笑ましかったです。たくさんの玉が籠に入り、驚きを誘いました。

4・5・6年生のバトンパスは絶妙で、力強いダイナミックな走りができました。また、表現「堂小ソーラン」は練習を重ねるごとに力強い演技ができ、迫力を感じました。また、「いざ、出陣!頂上決戦!!」(騎馬戦)は会場の声援を味方に、迫力ある勇ましい戦いが運動会を盛り上げました。

また、4・5・6年生は、それぞれの係活動をしながら、自分が出場する種目を頑張りました。6年生にとっては小学校最後の運動会。特に応援の練習では、幾度となく話し合い、下級生を動かす難しさや機敏な動き、響き渡る声出しなど、どうあるべきかを考え、自らの姿を発見し実践することにより、自信へとつなげました。このことは、5年生をはじめ、後輩たちに引き継がれていきます。6年生に憧れ、「協力する」、「本気になる」という自分を感じたと思います。そして全力で取り組み、成長した自分を実感したことでしょう。

参加した児童一人一人に「粘り強く取組み、仲間と協力する力」が、練習から準備・運動会・後片付けを通して、心と体の中に育ちました。高学年は学校を支えるリーダーとしての自覚を深め、中学年は、友情の温かさ、仲間と共に活動する素晴らしさを実感し、低学年は、実行することにより、自立心を高めることができました。「運動会で得たものを、今後の学校生活で生かしていくこと」が大切です。児童一人一人の更なる成長を楽しみにしています。

150周年記念事業の一環で、実行委員の皆様のご協力をいただき、「そうめん流し」を行いました。児童・保護者・地域の皆様みんなで、楽しいひとときを過ごしました。

子供たちのがんばり、輝きをご覧になられなかった皆様に、運動会の様子を一部画像でご紹介いたします。雰囲気だけでも感じ取っていただくと幸いです。



<実行委員会主催:そうめん流し>





<6年生入場>



<短距離走>



<1~3年:Let's dance できっこないをやらなくちゃ>



<1~3年:おさんぽコロコロ>



<PTA:親子なかよく>



<玉入れ:まごといっしょに>



<6年・保護者:親子で合わせて!>



<4~6年:いざ、出陣! 頂上決戦!!(騎馬戦)>



<4~6年:堂小ソーラン>



<1~3年:ありんこレース(大玉転がし)>



<4~6年:赤白リレー>



<閉会式入場>



<閉会式・表彰>

ひまわりテレビで運動会の様子が放映されます

- 6月11日(水) 10時、12時、15時、19時、22時
- リピート放送 6月14日(土)・15日(日) 9時、21時



<運動会を盛り上げた放送係>

